

Weekly Reports 2022-2023



国際ロータリー第2680地区

Rotary
加古川ロータリークラブ



2022-23年度RI会長:ジェニファー・E. ジョーンズ地区ガバナー:阪上 栄樹
加古川ロータリークラブ会長:芝本 忠雄 / 幹事:木下 正隆
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和4年7月19日(火) 雨 No. 3



▲会長挨拶



▲クラブ協議会司会の木下幹事

会長の時間

会長 芝本 忠雄

皆さん、こんにちは！ まず始めに今日は、悲しいお知らせがあります。大先輩であります大庫典夫会員が17日 日曜日にご逝去されましたことをご報告申し上げます。大庫会員は1966年に当クラブに入会され、56年間在籍を戴き、これまで当クラブの活動を先頭で導いてきた当クラブの大功労者であります。95年の生涯を全うされた大庫会員に敬意を表すると共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さて、一週間が経つのは、滅茶苦茶早いものですね。今日が本年度3回目の例会となります。今年は、梅雨が早々と明けて以降、非常に天候が不順です。ご自愛のうえ、体調管理をよろしく願います。またコロナ感染症についても増加の一途を辿っているとの報道に、肝を冷やしながらもご出席戴きました皆様に感謝申し上げたいと思います。

先週の金曜日7月15日に加古川プロバスクラブの本年度総会が開催され、私と大辻社会奉仕委員長と2名で出席して参りました。本年度の会長は、関西熱化学ご勤務時代に当クラブに在籍されておりました山本様が、5年前に続いて2度目の会長に就かれております。加古川プロバスクラブは、平成5年6月に私ども加古川ロータリークラブが提唱し、誕生しました。丁度当クラブの40周年に当たります。よって来年30周年を迎えられます。その間、年に1度の合同例会の開催と活動に対する支援金として15万円の補助を続けております。設立当時は、45名の会員がいらっしゃいましたが、本年度は、12名の会員で内2名は休会されており、実質10名でスタートされております。一昨年よりのコロナ禍の影響もあり、毎月の例会も休会を余儀なくされており、当クラブ同様大変苦慮されておられました。現在の平均年齢は80.1歳と高齢化が進み、会員増強への取り組みに対し、当クラブよりの援助をお願いされました。

プロバスクラブのプロバスとは「PROFESSIONAL」(専門職業人・知的技術者)、「BUSINESSMAN/WOMAN」(実業家・経営者・管理者)による造語で、1960年代にイギリスで誕生したロータリークラブが支援する高齢者のクラブです。世界に4,000以上のクラブがあり、日本には、103のクラブがあり、2680地区には23のクラブが活動されていま

す。「会員の親睦と共に生きる社会の創造」を目的にプロバスライフをエンジョイされています。

現在のメンバーは、行政の幹部経験者、公立学校の校長経験者、大手企業のOBと様々です。会員の候補者がいらっしゃいましたら、是非ともご紹介のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、本日の例会はクラブ協議会となっております。本年度の役員、委員長の方々の事業計画の発表ですので、よろしくお願い申し上げます。

また、来週は、2680地区ガバナー阪上氏(宝塚RC)をお迎えしての公式訪問例会ですので、ご出席戴きますよう、是非ともよろしくお願い申し上げます。

以上で会長の時間を終わらせて戴きます。

今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

ご冥福をお祈り申し上げます

故大庫 典雄 会員 2022年7月17日 享年95歳

幹事報告

- 1) BOXにハイライトよねやま、事業計画・報告書を入れております。
- 2) 次週は公式訪問です。当日の服装については、できる限りジャケット・ネクタイ着用をお願いします。

ニコニコ

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 省 | 略 | ☺ | 昨日、長男の花嫁候補と初めて食事をしました。こちらがドキドキ緊張しました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 本日はクラブ協議会となっております。各担当の皆様よろしくお願いします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄様のご逝去の報に接し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 淋しくなります。本当に長い間お世話になりました。大庫典雄様のご冥福をお祈りいたします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 父典雄がお世話になりました。ありがとうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄会員の御冥福をお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄会員の御冥福をお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄会員のご冥福をお祈りいたします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄会員のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | いつもロータリーへの愛情を感じておりました。大庫典雄会員のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄会員のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | もう15年以上前のことですが、社会人になって数年後名刺交換させていただいた際に、私の祖父との思い出話を聞かせていただきました。そのシーンが心に残っています。本当にお世話になりました。心より大庫会長様のご冥福をお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大庫典雄さん、ご冥福をお祈り申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | テーブルの花いただきます。 |

以上14件 ¥30,000-
本年度累計¥190,000-

出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 70 名 出席 43 名 出席免除 12 名 欠席 15 名
☆ 欠 席 者 省略
- ☆ 前 々 週 会員数 70 名 出席 53 名 出席免除 9 名 欠席 8 名

親睦活動委員会

例会場当番

7月26日(火) 吉田、安福

8月 4日(木) 大辻、北山



プログラム委員会

本日7月19日(火)	7月26日(火)	8月2日(火)	8月9日(火)
クラブ協議会	阪上栄樹ガバナー 公式訪問	例会変更(日時・場所変更) 納涼例会 4日(木)午後6時～ 於;加古川プラザホテル ボールルーム 親睦活動委員会担当	卓話 新会員自己紹介 浅井・江畑担当

イマジン メルボルン

2022年ロータリー国際大会で新たな視野を見つけ、新しいアイデアにインスピレーションを受けた参加者たちは、オーストラリア第二の都市、メルボルンで開かれる次年度の大会に目を向けて始めています。2023年国際大会は、来年5月27日～31日に開催されます。芸術、スポーツ、グルメのメッカ、メルボルンでは、「イマジン ネクスト」(次を想像しよう)を合言葉に、ロータリーの未来の可能性を共に探ります。

次年度の大会では、「多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)」へのロータリーのコミットメントにスポットライトを当て、思考を刺激する数々の講演と情報豊かな分科会が予定されています。ホスト組織委員会も、スポーツ、文化的多様性、グルメなレストラン、ストリートアートで知られるこの街の活気を参加者に感じてもらえるようなさまざまな企画を立てています。

12月15日までに登録すると、登録料の早期割引が適用されます。

新型コロナウイルスの流行により過去2大会がバーチャル開催となり、ヒューストン(米国テキサス州)での今大会は2019年以来の対面式での開催となりました。ロータリーの世界的ネットワークが集まり、感動的なシーンにあふれた今大会では、対面式に加え、バーチャルでの充実したプログラムも提供されました(バーチャルプログラムの録画は8月31日まで視聴可能)。

ロータリー ファースト

閉会式では、国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長エレクトが自身の次年度の抱負を語りました。

「過去2年間、私が一番多く受けた質問は『初の女性会長となることをどう思うか?』でした。それぞれが持つ多様な考え方を前面に出し、尊重する機会への扉が開かれたことに、正直、心がわくわくしています」とジョーンズ氏。

「私たちは皆、いろんな道をたどってここに至りました。父親がロータリアンだった方もいるでしょうし、上司に入会を薦められた方や、女性の入会を認めた最高裁判所の決定がきっかけとなった方もいるでしょう。とはいえ、誰もが一つの同じメカニズム、つまり会員からの『推薦』を通じて入会したという点で共通しています。私が多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)

の推進を決意したのは、このためです。ロータリー全体でこの『推薦』というメカニズムを促進する必要があります」

ジョーンズ氏はまた、ロータリーの全リーダーに対して「先駆者」となるよう呼びかけました。さらに、シェカール・メータ現会長が推し進める「女兒のエンパワメント」を継続することを誓い、この取り組みに「世界中の会員が強く共感した」と述べました。

ヒューストン国際大会のそのほかのハイライト:

- ・「ロータリー会長主催会議 in ヒューストン:平和のために奉仕する」には、平和構築に力を注ぐ世界中の人びとが集まり、今年度におけるロータリーの紛争への対応を振り返ったほか、平和が持続する環境づくりへのコミットメントをさらに強めました。
- ・今大会中、ウクライナでの戦争へのロータリーの対応について、何度か取り上げられました。シェカール・メータ国際ロータリー会長は、ウクライナ避難民のために膨大な寄付を寄せた会員を称えました。「会員は温かい支援を寄せ、自宅を(避難民のために)開放しました。私は現地でロータリアンの支援活動をこの目で見ました。百聞は一見に如かず、です」とメータ会長は述べました。
- ・チェルカシー・ロータリークラブ(ウクライナ)会員のオルハ・パリチュックさんは、ウクライナの1,000人以上の会員を代表してロータリーへの感謝を述べました。「ロータリー会員は、寄付金、医療物資、そのほかの生活必需品をウクライナ国内の私たちに送ってくれただけでなく、国外避難した人たちのためのシェルターも提供してくれました。皆さんの支援によって命が救われ、希望がもたらされ、勇気を与えてもらった私のようなウクライナ人が立ち上がって人びとを助け、祖国を守っています」
- ・ノーベル平和賞受賞者であるカイラシュ・サティヤルティさんが、自身が設立した子ども基金の活動について話しました。同基金は、児童労働の根底にある不平等、不公平、差別に取り組むことで、インドや世界の児童搾取を撲滅することをめざしています。同氏の講演後、世界における子どもの権利擁護におけるその貢献を称え、サティヤルティ氏にメータ会長からロータリー栄誉賞が授与されました。
- ・世界保健機関(WHO)東地中海地域のポリオ根絶活動責任者であるハミド・ジャファリ氏は、ロータリーによるポリオ根絶の取り組みの最新情報を提供しました。「皆さんは起業家精神を通じて、パートナー団体である私たちに『けっしてあきらめない』というインスピレーションを与えてくださいました。ロータリーは、私たちを結び付け、意欲と責任を与えています。ロータリーは、世界的なポリオ根絶活動の最初から私たちを導いてきました。ポリオの根絶が実現するまで私たちは結束し続けます」
- ・2003-04年度ロータリー青少年交換学生、アントーニ・スロドコフスキーさん(ポーランドから日本に留学)に、2021-22年ロータリー学友世界奉仕賞が贈られました。現在『Financial Times』の東京特派員であるスロドコフスキーさんは、ミャンマーのロイター支局長時代にアウンサンスーチー氏の選挙やロヒンギャへの軍事弾圧について報道し、2019年にピューリッツァー賞(国際報道部門)を受賞しました。
- ・歴史上、月面に着陸した12人のうちの一人であるアポロ16号ミッションの元宇宙飛行士、チャールズ・デューク氏は、新しい地平線の探索をテーマに講演しました。

2022年国際大会の興奮をもう一度。大会関連のそのほかの情報をご覧ください:

- ・国際大会関連ニュース
- ・国際大会の写真、動画、講演
- ・国際大会への事務総長の報告
- ・国際大会への財務長の報告

講演(英語のみ)

- ・シェカール・メータ RI 会長(PDF)
- ・ジョン F. ジャーム・ロータリー財団管理委員長(PDF)
- ・ジョン・ヒューコ事務総長(PDF)
- ・ジェニファー・ジョーンズ RI 会長エレクト(PDF)